

2011年12月24日

会員・賛助会員 各位

協同金融研究会
事務局長 小島 正之

第104回定例研究会開催のお知らせ

東日本大震災の発生から既に9ヶ月余を経ましたが、被災地の状況は未だ課題山積というのが現状のようです。そのなかで、被災地の各協同組織金融機関は、被災者に寄り添いながら、地域の復興に向けて、賢明な取り組みをされていることが種々報告されており、心強い限りです。ただ、協同組織金融機関だけでは解決しきれない課題も多々あり、皆様のご奮闘に敬意を表する次第です。

さて、私共協同金融研究会では、現在、2012年国連・国際協同組合年の年に向けて、協同組織金融機関としての今日的な様々な課題を検討し、協同組織金融機関としての役割について議論をすすめています。そのなかで、環境問題に協同組織金融機関としてどのように取り組むべきかは一つの大きな課題であり、福島第一原発事故を目の前にして、避けて通ることが出来ない課題となっています。

今回の研究会では、中央環境審議会総合政策部会における金融分野での課題について検討されている内容をご紹介いただきながら、協同組織金融機関が環境問題にどのように取り組むべきかを審議会の「環境と金融に関する専門委員会」委員長の末吉先生と環境省の長谷川氏にご報告いただき、参加者の皆さんと議論を深めていきたいと思っております。

皆様の積極的なご参加とご討議をいただきたく、ご案内申し上げます。

記

1. 開催日：2012年1月25日（水）午後6時30分～8時30分
2. テーマ：金融機関の環境への取り組みと協同組織金融機関への期待（仮題）
3. 報告者：末吉竹二郎 氏（国連環境計画・金融イニシアチブ特別顧問／中央環境審議会総合政策部会「環境と金融に関する専門委員会」委員長）
長谷川絢子 氏（環境省総合環境政策局環境経済課「21世紀金融行動原則」事務局）
4. 会 場：主婦会館プラザエフ5階会議室（JR四ツ谷駅麴町口下車徒歩約1分）
5. 参加費：1人1,000円
6. 申 込：下記申込書によりFAXまたはe-mailで、1月20日（金）までに、事務局にお申し込みください。

協同金融研究会 事務局（担当：笹野、小島）

【FAX】03-3262-2260 【e-mail】sasanotn@nifty.com

第104回定例研究会 参加申込書 2012年 月 日
氏 名
組織名・部署

他に参加者があればご記入ください